

会社概要

海外展開にも熱心で海外の品評会で多くの賞を受賞している山形県の酒蔵2社（米鶴酒造株式会社・株式会社六歌仙）。

（米鶴酒造株式会社：資本金4000万円、従業員18名、
株式会社六歌仙：資本金2600万円、従業員14名）

課題

- ・少量から輸出が可能で実績も多く持つ信頼できる業者がない
- ・販売が現地任せになっており海外進出先の販売不振理由がわからない
- ・イベント後の継続したフォロー・販売がないため、長期的な販売計画が立てられない

取組概要

- ・パリ市地下鉄のコンコルド駅構内で大型ポスター広告を実施することによる一般消費者の認知度向上を図る取組を実施
- ・フランス国内で著名なインフルエンサーのSNS広告・紹介を活用することによる若者層の認知度向上を図る取組を実施
- ・広告掲載と同時に和牛専門焼肉店でイベントを開催し、アンケートを取ることでフランス人の嗜好を収集
- ・両社日本酒の紹介をフランス語のWebに掲載することで両社の日本酒・ストーリーをフランス人に知っていただく取組を実施



〔パリコンコルド駅構内で1か月間広告掲載〕



〔インフルエンサーによるインスタグラムでの紹介〕



〔フランス語での両社・両社日本酒の紹介〕

支援P 株式会社オオマツ

支援Pが果たした役割

- ・フランス現地企業との交渉および広告実施における全体コーディネート
- ・子会社を通じてのイベント開催とイベントに要する両社日本酒の輸出支援
- ・両社日本語サイトをフランスの法規制・商習慣を踏まえたうえでの翻訳

取組の効果

- ・今回の地下鉄広告の想定リーチ数は7万人以上であり、両社の日本酒のフランスでの認知度を向上できた。
- ・インフルエンサー活用で短期ではあるがアクセス数やクリック数等が10倍～100倍以上も上がり、若年層の認知度を大きく上げる効果が得られた。
- ・イベントでの試飲の感想やアンケートを通じてフランスで好まれる味の商品もわかったため、今後の輸出商品選定・開発に役立つ効果が得られた。
- ・今回の取組でフランスでのプロモーション用のコンテンツもできたため、今後のプロモーションを本格化させるための素地ができた。